

釜石病院からのお知らせ

県立釜石病院では、新型コロナウイルス感染症の5類移行後の特例措置終了に合わせて、10月1日から病床数の変更や病棟の再編を行い、これまで運用してきた病床数(169床)を基にして、許可・稼働病床数を180床に変更いたします。(令和4年度の1日平均入院患者数は143.5人)

これにより、4階(60床)、5階(60床)、6階(60床)の運用となり、新型コロナウイルス患者の受入れは、これまでの専用病棟の受入れを終了し、一般病棟での受入れに移行します。また、5階に包括ケア病床(25床)を引き続き確保しますので、合わせてお知らせいたします。

【現 状】

病棟名	機 能	病床数
3病棟	地域包括ケア (産後ケア施設)	33床
4病棟	一般病棟	66床
5病棟	コロナ専用	76床
6病棟	一般病棟	70床
計		245床
	(コロナ除く)	(169床)



【10月1日から】

病棟名	機 能	病床数
3病棟	多目的室 (産後ケア施設)	
4病棟	一般病棟	60床
5病棟	地域包括ケア 一般病棟	25床 35床
6病棟	一般病棟	60床
計		180床
		(180床)

県立釜石病院は、「患者さん中心の安全で良質な医療を提供します」の基本理念のもと、これまでと同様に地域医療の確保や関係機関との連携に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。